

# 第8学年\*組 国語科学習指導案

指導者 前嶋 洋子

1 単元 6年生にメッセージを送ろう 教材名「走れメロス」(東京書籍)

2 目標

- 登場人物の言動や情景描写に気をつけながら、登場人物の人物像や心情の変化を読み取ろうとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- 自分の考えを効果的に話したり、友だちの考えのよさを聞き取ったりすることができる。(話すこと・聞くこと)
- 作品を読み合ったり、話し合ったりしたことを生かし、体験と関連付けて自分の考えを書くことができる。  
(書くこと)
- 登場人物の人物像や心情の変化を読み取り、作品を再構成することができる。  
(読むこと)
- 文章中に出てくる語句について理解し、登場人物の人物像や心情の変化を読み取ることに役立てることができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

3 生徒の実態

(平成\*年\*月\*日実施 \*名)

	調査内容 (本時の学習の基礎となる力)	正答者数
1	情景描写や言動から登場人物の心情や人物像を読み取ることができる。	*名
2	筆者の主張、主題について考えることができる。	*名
3	話し合ったことから、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつことができる。	*名

実態調査からは、\*名(\*%)の生徒が人物描写や情景描写に着目し、登場人物の心情や人物像を捉えることができている。本学級の生徒はこれまでに、『字のない葉書』でのリライト(書き換え)、『卒業ホームラン』での人物相関図や物語続き創作など、書く活動を通して人物の心情について捉え、作品を読み深めてきた。一方、筆者の主張や主題を考えたり、知識や体験と関連付けて自分の考えを表現したりする意識は低い。

4 指導観

生徒たちは中学入学以来、様々な困難に直面し、それを解決することで成長している。『走れメロス』はどの登場人物も人間らしい悩みや苦しみを味わうが、最後には自分の醜さや弱さに打ち勝つ。生徒達はそこに共感できるのではないかと考える。また、主題となる正義や勇気、友情、家族愛などと自分の体験を比較しながら読みを深めることができるのではないかと考える。本単元は、『走れメロス』スピンオフ作品(リライト、物語続きなど)制作を通して、中学校生活や自分の成長を振り返り、『6年生にメッセージを送ろう!』という言語活動を設定した。生徒は、リライトや物語続き創作を経験し、描写から人物像や心情の変化を捉えることはできる。さらに読み深めることができるよう、本単元ではスピンオフ作品に対する意見交流会で中学校生活や自分の成長を振り返り、体験と関連付けて自分の考えをメッセージにしてまとめることとした。

5 研究テーマに迫るために

本学園の国語科の8~9年の学びの系統表では、思考力・表現力を付けるために「目的や意図に応じ、文章の内容や表現の仕方に注意して読む能力を身に付けるとともに、自己を向上させようとする事ができる」ことを目標にしている。これらをふまえ、本単元では、主人公以外の登場人物に焦点を当てるなど、作品を再構成することで人物像や心情を捉え、内容理解をより一層深めたい。また、意見交流会で学んだことと体験を関連付け、自分の考えをまとめることができるようにしたい。その際は、質問を3項目に絞ったり、具体的に振り返る場面を提示したりして思考の手立てとしたい。さらに、『6年生にメッセージを送ろう!』という相手意識・目的意識によって、学習意欲を持続させ、自己の向上を図りたい。

焦点化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登場人物の葛藤場面に焦点をあてる。</li> <li>・ 意見交流の際、質問事項を3つ提示する。</li> </ul>

視覚化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習意欲を持続させることができるよう、学習計画表を掲示する。</li> <li>・ スピンオフ作品のグッドモデルを提示する。</li> </ul>

共有化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループで考えを深め、さらに全体で交流させる。</li> <li>・ メッセージの内容を相互評価させる。</li> </ul>

6 指導計画(9時間)

第1次 物語のあらすじを捉え、メロスの人物像や心情の変化を捉える。.....5時間

第2次	時	主な活動内容	評価					評価の規準	評価方法
			関	調	書	読	伝		
1	・スピンオフ作品を作る。	○		○	◎			作品	
2	・意見交流会をする。(本時)	○	○		◎			観察・発表	

第3次 6年生へのメッセージを作る。.....2時間

7 本時の学習

(1) 目標

『走れメロス』スピンオフ作品の意見交流会を通して、登場人物と自分を比べたり、主題を考えたりしながら、中学校生活や自分の成長を振り返ることができる。

(2) 準備・資料

掲示用学習計画表, ワークシート, 司会進行台本

(3) 展開 ( □ : 焦点化 □ : 視覚化 ○ : 共有化 ※人権教育の視点 ◎評価

展開	生徒の主な活動	予想されるつまずき	UDの視点及び指導上の留意点			
<p>課題把握 3 自力解決 5 意見交流 3 0  まとめ 1 0  振り返り 2</p>	<p>1 学習課題を確認する 6年生へのメッセージにつなげたい『走れメロス』のテーマは何か。～スピンオフ作品の意見交流会を通して～</p> <p>2 自分のスピンオフ作品について考えを見直し、意見交流会の準備をする。</p> <p>3 グループで意見の交流をする。 (1) スピンオフ作品を読み合う。 (2) 読んだ感想や質疑応答など、意見交流する。</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">質問1 人物像をどのよう に捉えたか。</td> <td style="width: 33%;">質問2 自分との共通点、 相違点は何か。</td> <td style="width: 33%;">質問3 読む人に伝えたい メッセージは何か。</td> </tr> </table> <p>4 グループで出た意見を全体で交流し、『走れメロス』原作の主題について考える。</p> <p>5 意見交流会を参考にして、中学校生活や自分の成長を振り返り、自分の考えをまとめる。</p> <p>6 メッセージ作成に向けての今後の学習の流れを確認する。</p>	質問1 人物像をどのよう に捉えたか。	質問2 自分との共通点、 相違点は何か。	質問3 読む人に伝えたい メッセージは何か。	<p>・ 意見交流会の意味を考えること。</p> <p>・ ポイントを絞って話し合いをすること。</p> <p>・ 具体的に振り返りをする事。</p>	<p>学習計画表を掲示し、学習への意欲が持てるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問1, 2, 3についての答えをあらかじめ考えておくよう促す。</li> <li>・ 同じ登場人物で書いている生徒同士でグループを構成しておき、自分の考えが深まるよう配慮する。</li> <li>・ 良かったところを中心に感想を述べるよう助言し、自信をもって意見が言えるよう配慮する。</li> <li>・ 質問1, 2, 3以外にも知りたいことがあったら質問するように促し、意見交流が活発になるよう支援する。</li> </ul> <p>違う登場人物の意見をワークシートにメモさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループでの質問3は主題につなげることを伝え、原作の主題を考えやすいようにする。</li> </ul> <p>※ 他の人の考えをよく聞いている。</p> <p>◎ 中学校生活や自分の成長を振り返りながら主題を捉えることができる。</p>
質問1 人物像をどのよう に捉えたか。	質問2 自分との共通点、 相違点は何か。	質問3 読む人に伝えたい メッセージは何か。				

8 板書計画

<p>学習の流れ</p> <p>課題把握● 自力解決 意見交流 まとめ 振り返り</p>	<p>6年生へのメッセージとして「友を信じ、あきらめないことの大切さ」などのテーマが考えられる。</p>	<p>・ 部活 ・ 学習 ・ 人間関係</p> <p>振り返る場面</p>	<p>質問事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人物像をどのように捉えたか。</li> <li>2 自分との共通点・相違点は何か。</li> <li>3 読む人に伝えたいメッセージは何か。</li> </ol>	<p>学習計画表</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① あらすじ</li> <li>② メロスの人物像</li> <li>③ スピンオフ作品</li> <li>④ 意見交流会</li> <li>⑤ 「6年生にメッセージを送ろう！」</li> </ol>	<p>10 / 20</p> <p>走れメロス</p>
--	--	---	--	--	-----------------------------